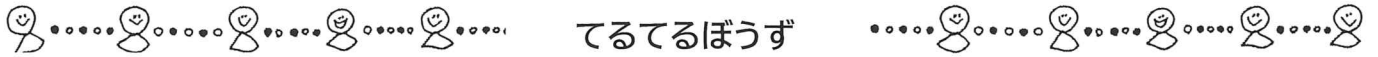




7月 どうぶつグループだより

2022.7.1



てるてるぼうず

雨の日が続いたので、みんなでかわいいてるてるぼうずを作りました。「ナニヲカコウカナ」、「カワイイテルテルぼうず、デキルカナ？」などとお友だちやお相手さんとお話をしながらコーヒーフィルターにマーカーを使って模様を描きました。模様が描けたら、霧吹きでシュッシュと水を掛けます。すると、「ウワー、スゴイ!」、「ミテミテ」とじわじわと色が滲んでいく様子をわくわくしながら見ている子どもたちでしたよ。最後にさくらさんはまるい画用紙にお顔を描いて、ばらさんとゆりさんはハサミを使って自分たちでまるを切って、顔を描いててるてるぼうずの出来上がり!

これから、いろいろな制作をみんなで楽しんでいきたものはお部屋などに飾るので子どもたちとお話をしながら見てもらえたらと思います。



さくら・ばら～できるよ～

ゆりさんがお泊り保育に行く前の日に、ゆりさんがいない時は、ベット運びやテーブルふきは誰がしようと話す時「ばらさんがする!」と言ってくれたばらさん。ゆりさんがお泊り保育に行く姿を見送ってから、少しドキドキしている姿も見られました。ばらさんだけでベット運びやテーブルふき、お相手さんのお手伝いも、はりきって頑張りました。さくらさんは、自分でお着替えや給食・おやつ準備を「はやくできたよ!」「次は〇〇する!」と自分たちで頑張り、お相手さんや保育者に嬉しそうに伝えてくれました。



ゆり ～たのしかったよ!お泊り保育～

6/13～14、八瀬のお泊り保育がありました。お泊り前の1カ月、ゆりさんだけで過ごす時間を多くとり、準備を進めてきた子どもたちでしたが、お泊りの週には、緊張する様子も見られました。しかし、当日はその緊張も楽しみに変わり、さくらさんばらさんに「いってきまーす!」と元気よく声をかけて出発しました。八瀬に着くと、さるの見張り台まで山登りを楽しみ、魔女さんの家では、手紙と魔法のあめをもらいました。お相手さんへのプレゼント作りをしたり、池ではいろいろな生き物を見つけました。楽しみにしていたお風呂に入り、カレーライスを食べた後はみんなで作ったキャンドル台に火を灯し、キャンドルサービスを楽しみました。寝る準備をする頃には、家に帰らずお泊りをするを実感する様子も見られました。ドキドキしていたお友だちも、お布団に入るとすぐに夢の中へ…ぐっすり眠ることで、たくさんあそんで疲れた体を休ませました。翌朝、おうちの人と離れてお泊り出来たことで自信がついた子どもたちの表情が印象的でした。

お泊りでの経験を自信に、それぞれのグループに帰っても、ゆりさんらしく、ゆりさんだからできることに前向きに取り組み、力にしていってまいります。そんなゆりさんの姿を、ばらさんさくらさんにも届けていきます!



〈 みてみて 〉

少しずつ返し縫いを始めています。まずは赤い毛糸で縫ってからその間を青い毛糸を使って返し縫いをして繋いでいきます。毛糸が繋がると「ミテミテ、ツナガッタヨ！」と嬉しそうに保育者やお友だちに見せていますよ。これから、色々な形を楽しんでいきます。



〈 いっしょだね 〉

いま、2項式、3項式、赤青棒、幾何ダンス、つむぎ棒・・・と様々な感覚教具に触れて楽しんでいます。先月の園だよりで紹介出来ていない感覚教具の紹介をします。子どもたちが大きい、小さい、長い、短い、丸い、四角い、重い、軽い・・・などを、見て・聞いて・触れて・感じて、と楽しんでいるものです。

〈 つむぎ棒 〉

1～9までの数字のお部屋に同じ数のつむぎ棒を入れて、最後に0のお部屋に何も入っていないことを確かめて、「0」は「なにもなし」に気づくあそびです。



〈 数字ハンコ 〉

0～9までの数字のハンコを「1」「2」「3」・・・と言いながら数字に触れ合っていきます。



〈 2項式 〉

箱の側面の赤を蒼の色や形を合わせて、四角のキューブを組み合わせていきます。子どもは形合わせを楽しむ感覚であそんでいます。



〈 3項式 〉

箱の側面の色が、赤青黄の三色になります。四角のキューブを組み合わせた後、どの断面を切っても、赤青黄が同じように並んでいることを発見しています。

